


安芸高田市公共施設等総合管理計画 個別計画

(1) 公共施設 ⑫ その他施設編

平成 29 年 3 月

 広島県安芸高田市

【担当課】

危機管理課 財産管理課 政策企画課 環境生活課 人権多文化共生推進課
社会福祉課 子育て支援課 高齢者福祉課 保健医療課 地域営農課 農林水
産課 商工観光課 管理課 住宅政策課 建設課 上下水道課 消防総務課
教育総務課 生涯学習課

目 次

1	個別計画策定の趣旨及び概要	1
	(1) 策定の趣旨	1
	(2) 概要	1
	(3) 計画期間	1
2	施設別財産状況	2
	(1) 総括	2
	(2) 安芸高田市給食センターの状況	2
	(3) 旧給食センター及び旧丹比西小学校の状況	2
	(4) 施設配置状況	4
3	各種分析結果	5
	(1) 施設状況	5
	(2) 維持修繕コスト状況	5
4	施設について	7
	(1) 施設の役割	7
	(2) 現状と課題	7
	(3) 今後の施設の考え方	8
5	再編検討結果	9

1 個別計画策定の趣旨及び概要

(1) 策定の趣旨

平成27年2月策定の安芸高田市公共施設等総合管理計画（以下、「管理計画」という。）に示された公共建築物管理基本方針により、施設類型ごとに個別計画を策定することとされていることから、現在稼働中の安芸高田市給食センター施設の状況等の分析と、旧給食センター及び旧丹比西小学校についての活用、又は、処分について個別計画を策定しました。

(2) 概要

本計画は、管理計画「第4章 1.公共建築物管理基本方針 (12) その他施設」の方針に基づき、人口の推移及び利用状況により公共施設の最適化を行うものです。

(3) 計画期間

計画期間は、現在稼働中の安芸高田市給食センター施設の機械設備・及び厨房機器等の維持管理・修繕を適切に行い、(稼働平成23年4月)築20年を一区切りとして、その後は安芸高田市公共施設等総合管理計画にあわせて平成47年度までとします。

また、次のとおり進行管理を行い、次年度以降、必要に応じて計画の改訂を行います。旧給食センター及び旧丹比西小学校については、活用、処分について個別計画を策定します。

計画名	H26年度	H27年度	H28年度以降	H47年度まで
管理計画策定	⇒策定			
個別計画策定		⇒策定		
進行管理			⇒進行管理	⇒進行管理


2 施設別財産状況

(1) 総括

平成27年8月現在での給食施設は、現在稼働中の安芸高田市給食センターが1施設で1棟、旧給食センターが5施設で5棟、旧丹比西小学校合計7施設の7棟、述べ床面積は合計で4,267.11㎡となっています。


区分	施設	棟数	延床面積 (㎡)
安芸高田市給食センター	1施設	1棟	1,927.11
旧給食センター	5施設	5棟	1,527.00
旧丹比西小学校	1施設	1棟	813.00
合計	6施設	6棟	4,267.11


(2) 安芸高田市給食センターの状況


施設名	安芸高田市給食センター	<p>《現況写真》</p> 
所在地	安芸高田市八千代町土師67番地1	
延床面積	1,927.11㎡	
構造	RC造	
階数	2階	
建築年次	平成23年2月	
現況	稼働中	
調理能力	3,100食/日	

(3) 旧給食センター及び旧丹比西小学校の状況

施設名	吉田給食センター	<p>《現況写真》</p> 
所在地	安芸高田市吉田町吉田866番地	
延床面積	354.00㎡	
構造	RC造	
階数	1階	
建築年次	昭和50年10月	
現況	未利用	

施設名	八千代給食センター	<p>《現況写真》</p> 
所在地	安芸高田市八千代町佐々井 2447 番地	
延床面積	404.00 m ²	
構造	RC造	
階数	1階	
建築年次	平成10年4月	
現況	未利用	

施設名	美土里給食センター	<p>《現況写真》</p> 
所在地	安芸高田市美土里町北 16 番地 3	
延床面積	259 m ²	
構造	RC造	
階数	1階	
建築年次	平成8年2月	
現況	未利用	

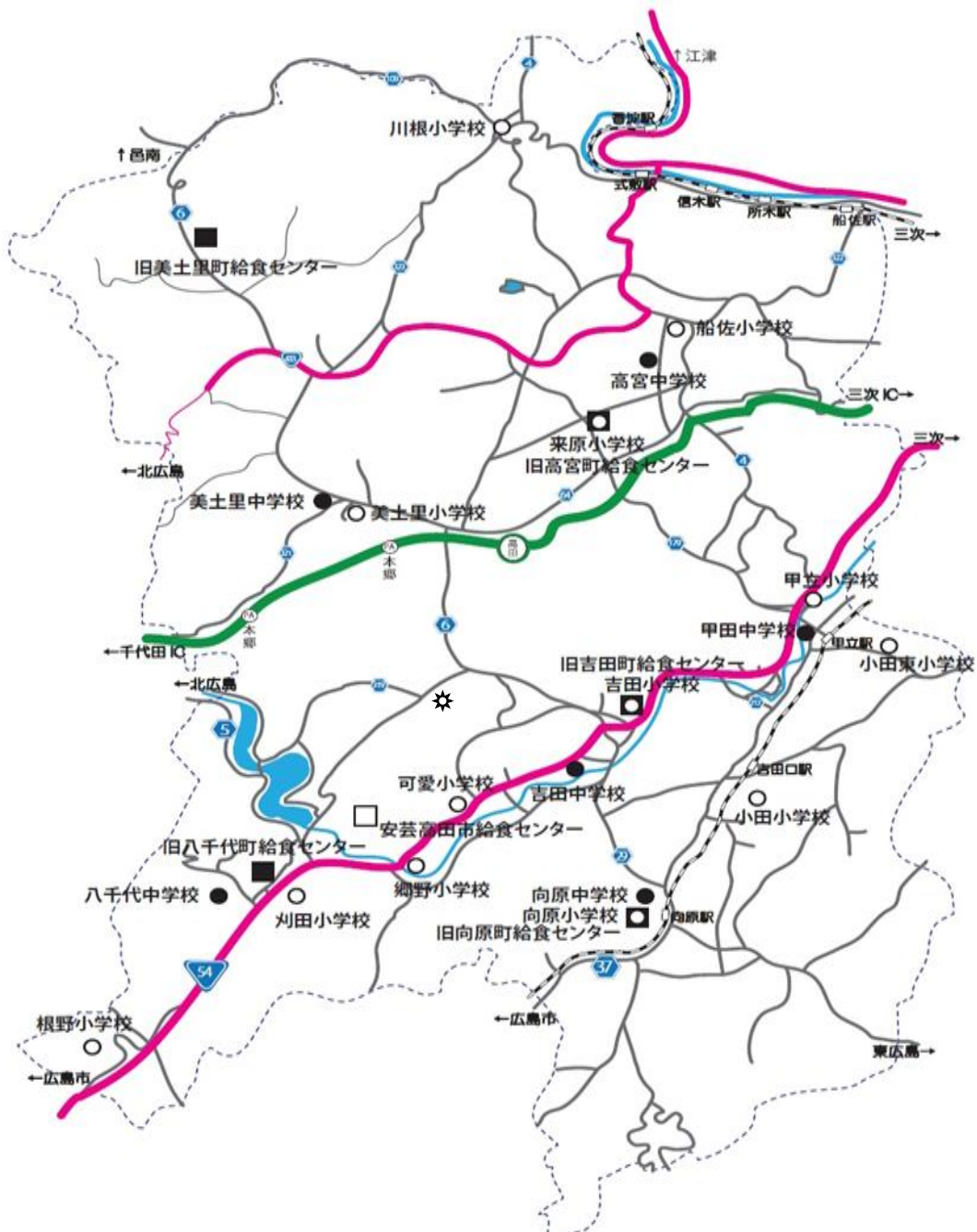
施設名	高宮給食センター	<p>《現況写真》</p> 
所在地	安芸高田市高宮町原田 3420 番地 1	
延床面積	250 m ²	
構造	RC造	
階数	1階	
建築年次	昭和52年12月（平成3年9月改築）	
現況	レインボーファームが利用（もち類製造）	

施設名	向原給食センター	<p>《現況写真》</p> 
所在地	安芸高田市向原町坂 60 番地 1	
延床面積	260 m ²	
構造	S造	
階数	1階	
建築年次	昭和52年12月（平成3年9月改築）	
現況	未利用	

施設名	旧丹比西小学校	《現況写真》 
所在地	安芸高田市吉田町多治比 1706 番地 1	
延床面積	813 m ²	
構造	木造	
階数	1 階	
建築年次	昭和 29 年 4 月	
現況	適応指導教室に活用	

(4) 施設配置状況

○=小学校 ●=中学校 □=給食センター ■=旧給食センター ☆=旧丹比西小学校



3 各種分析結果

(1) 施設状況

現在稼働中の安芸高田市給食センターは、平成27年度2,800人/日 保育所・幼稚園・小学校・中学校に給食提供をしています。また、吉田給食センターは小学校敷地内にあり、老朽化しています。八千代給食センター・美土里給食センターは稼働していませんが、施設は比較的新しい状態です。高宮給食センターは、平成3年に改築され、閉鎖後は、レインボーファームが加工施設として利用しています。向原給食センターは築年数も古く閉鎖されている状態です。

(2) 維持修繕コスト状況

旧給食センターにおいては、コストは発生していません。現在稼働中の安芸高田市給食センター及び旧丹比西小学校のコストについては、下記表のようになっています。

<安芸高田市給食センター>

(千円)

節	細節	H23	H24	H25	H26	合計
光熱水費	電気代	6,617	6,915	7,156	7,614	28,302
	ガス代	10,679	12,942	12,280	11,717	47,618
	水道代	2,366	184	31	32	2,613
	小計	19,662	20,041	19,467	19,363	78,533
修繕費	修繕費	1,059	963	1,864	1,963	5,849
保守点検委託料	エレベーター保守	504	605	605	623	2,337
	消防設備点検	79	74	74	76	303
	電気保安	176	234	234	242	886
	ボイラー点検	231	593	593	610	2,027
	浄化槽管理	5,798	5,967	6,418	6,264	24,447
	調理器具保守		770	815	972	2,557
	機械設備保守		1,306	1,437	2,052	4,795
	小計	6,788	9,549	10,176	10,839	37,352
合計	27,509	30,553	31,507	32,165	121,734	

<旧丹比西小学校>

(千円)

節	細節	H23	H24	H25	H26	合計
光熱水費	水道・電気代	336	181	169	172	858
修繕費	修繕費	38	8	294	21	361
保守点検委託料	消防設備点検	52	52	59	42	205
	浄化槽管理	110	110	110	110	440
合計		536	351	632	345	1,864

4 施設について

(1) 施設の役割

ア 安芸高田市給食センター

安芸高田市の給食施設の中心として、保育所・幼稚園 10 施設、小学校 13 施設、中学校 6 施設に地場産物を活用し、栄養のバランス考え、食べておいしい安心で安全な給食を提供している施設です。

イ 各旧給食調理場

安芸高田市給食センターの開設に伴い、閉鎖されている施設です。

ウ 旧丹比西小学校

小規模な小学校が廃校された施設であるため、現在、適応指導教室「あすなろ」として活用されている施設です。

(2) 現状と課題

ア 安芸高田市給食センター

安芸高田市給食センターは 5 年目を迎え、毎年、ボイラー点検、機械設備、厨房機器等保守点検委託等を実施しています。しかしながら、経年劣化による蒸気配管の蒸気漏れ、厨房機器の故障等、修繕費が毎年増加してきています。

イ 旧給食調理場

(ア) 吉田給食調理場

進入路が狭く、利便性の面で困難があると考えられますが、吉田小学校に隣接しているため、学校施設の一部として、利用できると思込むことができます。

(イ) 八千代給食調理場

比較的新しい施設であり、施設の利活用が望まれます。

(ウ) 美土里給食調理場

比較的新しい施設であり、施設の利活用が望まれます。

(エ) 高宮給食調理場

今後も、レインボーファームが農産物加工施設として利用することが見込まれます。

(才) 向原給食調理場

向原小学校に隣接しているため、学校施設の一部として、利用できるの見込みとができます。

ウ 旧丹比西小学校校舎

築60年以上経過した木造建築物であり、屋根瓦の破損、雨漏りなど目立っています。床・壁・全体構造には問題なく、まだ当面は利用可能と考えられますが、耐震化されておらず、また一部天井が剥がれた箇所もあり、施設の安全性が確保できていない状況といえます。

(3) 今後の施設の考え方

ア 安芸高田市給食センター

ボイラー点検、機械設備、厨房機器等保守点検委託等は、今後実施し、蒸気配管の修繕にもステンレス管を使用し、配管寿命を延ばすようにしていますが、10年を目安に計画的に配管の交換を進めていくことが望まれます。

イ 旧給食調理場

(ア) 吉田給食調理場

学校敷地内の校舎裏で進入路が狭く、利便性・安全性を考えると、民間の利活用は困難であるため、解体・閉鎖を基本方針とします。

(イ) 八千代給食調理場

民間から活用希望があれば、譲渡・売却します。

(ウ) 美土里給食調理場

民間から活用希望があれば、譲渡・売却します。

(工) 高宮給食調理場

所管を産業振興部へ移管し、地域の農産物加工施設に特化して活用します。

(才) 向原給食調理場

施設の老朽化から、解体・閉鎖を基本方針とします。

ウ 旧丹比西小学校校舎

引き続き「適応指導教室」として利用することを基本方針とします。

5 再編検討結果

現状や課題、今後の施設の考え方を踏まえ検討した結果を記載しています。

① 方針

施設名	方針	
安芸高田市給食センター	存続	安芸高田市の学校給食施設として、計画的に配管・厨房機器等の保守管理、機器更新を進めていきます。
旧吉田給食調理場	解体・閉鎖	立地条件から、学校施設の一部として利用することを念頭に解体・閉鎖を基本方針とします。
旧八千代給食調理場	譲渡・売却	施設は比較的新しく、民間から利用希望が見込めるため、譲渡・売却を基本方針とします。
旧美土里給食調理場	譲渡・売却	施設は比較的新しく、民間から利用希望が見込めるため、譲渡・売却を基本方針とします。
旧高宮給食調理場	移管して 存続	地域の農産物加工施設として有効活用されていることから、管理の所管を産業振興部に移管します。
旧向原給食調理場	解体・閉鎖	施設の一部が文化教室として使用されているため、当面現状どおりとしますが、立地条件から、学校施設の一部として利用することを念頭に、将来的には解体・閉鎖することを基本方針とします。
旧丹比西小学校校舎	存続	適応指導教室として利用することを基本方針とします。

② 実施時期

施設名	H28	H29	H30	H31	H37 まで	H47 まで
安芸高田市 給食センター	存続	→	→	→	→	設備更新 検討
旧吉田 給食調理場	検討	計画策定	実施	→	→	→
旧八千代 給食調理場	協議	→	→	→	→	→
旧美土里 給食調理場	協議	→	→	→	→	→
旧高宮 給食調理場	移管準備	移管して 存続	→	→	→	→
旧向原 給食調理場	検討	計画策定	実施	→	→	→
旧丹比西小 学校校舎	存続	→	→	→	→	→